



～ ご存知ですか？「ガル・コンサート」！！～

誰もが親しみやすく、優雅で、人の繋がりを大切にするコンサートとして、アルシェが発信するコンサートです。気がる、手がる、繋がるの「ガル」とイタリア語のガルバト (garbato= 上品・優雅) の「ガル」をとって、「敷居は低く、レベルは高い」コンサートです。2012年第1弾は、アコーディオン奏者のかとうかなこさんによるモーニングコンサート。お友達と気がるに、手がるな料金で、出演者の方と繋がりませんか？



6/19  
(火)

2012ガル・コンサート第1弾  
アコーディオンによる  
「モーニングコンサート」

4歳からアコーディオンを抱き続けたかとうかなこが、アコーディオンの魅力をたっぷりお届けします♪

12/9  
(日)

2012ガル・コンサート第2弾  
トロンボーンで奏でる  
「クリスマスコンサート」

トロンボーンの幅広い音色と表現力で、幸せなクリスマスのひとときをお過ごしください。



# Arche Letter

NPO中間支援組織  
アルシェの情報誌

5/20

アルシェって？

北播磨地域の市民活動活性化を目的とし、活動しています。

おもな事業

エクラ指定管理・行政の事業受託  
NPO支援事業・子育て支援事業 他

2012年3月20日発行  
NPO法人 北播磨市民活動支援センター  
(愛称:アルシェ)



考えてること、しゃべらせてもらいます！



## 「TEAM裏方のお客様」

ほんの しげのぶ

アルシェサポーターチーム TEAM 裏方 伴野 恵信

「おはようございます」この挨拶が私達の活動の始まりです。サポータークラブとして「TEAM裏方」が誕生して7年を迎えようとしています。直接皆さんのお目に触れることはあまりありませんが、文字通り裏方として、ホール・サロンでの活動を続けています。私たちにとって、お客様とは観に来ていただく方々はもちろ

ん、舞台上で演奏や講演をしていたり、ただの方々もまた大事なお客様なのです。出演していただく方々に、いかに気持ちよく、普段の実力を発揮していただけるか。舞台・照明・音響の3部門に分かれ、それぞれが精一杯の準備をして出演者の方をお迎えし、出演者とともに舞台を作りあげていくのです。お客様(観客の皆様)の拍手をいただき、お客

様(出演者)の「ありがとう」の言葉をいただいて初めてホッとできるのです。けれどここで力を抜くわけにはいけません。終演後の舞台を、次の催しのためにすっかり元に戻さなければなりません。もう一汗かいて、みんな揃って「お疲れ様でした」この声を聞いてひとつの催しを終え、やっと力を抜くことができるのです。



アルシェの主義主張を聞いていただくという、何とも手前みよなこのコーナー。今回はホールからサロンステージまで活躍の幅を広げている、TEAM裏方の伴野さんの登場です。